様式第１号（第４条関係）

高鍋町長　殿

申請日　　　　年　　月　　日

移住支援金（県独自）交付申請書

　県ひなた暮らし実現応援事業実施要領及び高鍋町移住支援金（県独自）交付要綱に基づき、移住支援金（県独自）の交付を申請します。

１．申請者欄

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| フリガナ |  | 性別 | 生年月日 |
| 氏名 |  |  | 西暦　　　年　　月　　日 |
| 住所 | 〒 | 電話番号 |  |
| 転出元の住所 | 〒 |
| メールアドレス |  |
| 世帯主の該当欄に○を付けてください。 | Ｕターン |  | 世帯員にＵターンの方がいらっしゃる場合は、○を付けてください。 |  |
| Ｕターン以外 |  |

２．移住支援金の内容（該当する欄に○を付けてください）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 単身・世帯 |  | 単身 |  | 世帯 | 世帯の場合は同時に移住した家族の人数（申請者は含まない） | 人 |
| 上記家族の人数のうち18歳未満の者の人数 | 人 |
| 移住支援金の種類 |  | 就業 |  | 起業 |  | 個人事業主への就業 |
|  | 自営 |  | 市町村承認起業 |  | 事業承継 |
|  | テレワーク |  | 関係人口 |  |  |

３．各種確認事項（該当する欄に○を付けてください）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 様式第２号「移住支援金の交付申請に関する誓約事項」に記載された内容について |  | Ａ.誓約する |  | Ｂ.誓約しない |
| 様式第３号「移住支援金に係る個人情報の取扱い」に記載された内容について |  | Ａ.同意する |  | Ｂ.同意しない |
| 申請日から５年以上継続して、高鍋町に居住する意思について |  | Ａ．意思がある |  | Ｂ．意思がない |
| (就業・起業の場合のみ記載）申請日から５年以上継続して、就業・起業する意思について |  | Ａ．意思がある |  | Ｂ．意思がない |
| （テレワークの場合のみ記載）高鍋町への移住の意思について |  | Ａ．自己の意思である |  | Ｂ．所属からの命令である |
| （関係人口の場合のみ記載）以下の①から③のいずれかに該当する。① 過去に高鍋町に住民票を有していた。② 転入日において、３親等以内の親族が１年以上高鍋町に住民票を有している。③ 高鍋町お試し滞在制度補助金の交付を受けたことがある。 |  | Ａ. 該当する |  | Ｂ. 該当しない |
| 暴力団員でない者であること。 |  | Ａ．確約する |  | Ｂ．確約しない |
| 過去10年以内に移住支援金を受給していないこと。（※移住支援金を全額返還した場合や過去の申請時に18歳未満の世帯員だった者が、５年以上経過し、18歳以上となった場合は除く。） |  | Ａ．確約する |  | Ｂ．確約しない |

※　各種確認事項のＢに○を付けた場合は、移住支援金の支給対象となりません。

４．三大都市圏等での在勤履歴　※５年以上の在勤履歴を記載

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 期間 | 就業先 | 就業地 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

※三大都市圏等での在勤後、転出届を提出する前に県内での在勤履歴があれば記入してください。ただし、当該在勤履歴がある場合、移住支援金（県独自）の支給対象となりません。

５．（テレワークによる移住者のみ記載）移住後の生活状況

|  |  |
| --- | --- |
| 勤務先部署 |  |
| 住所 | 〒 |
| 勤務先へ行く頻度 | 週・月・年　　回程度／行くことはない／その他（　　　　　　） |

６．（関係人口の場合のみ記載）居住状況

以下のいずれかに☑をしてください。

□ 過去に高鍋町に住民票を有していた。

□ 転入日において、３親等以内の親族が１年以上高鍋町に住民票を有している。

　　当該３親等以内の親族について

|  |  |
| --- | --- |
| 氏名 |  |
| 住所 | 〒 |
| 申請者との続柄 |  |

□ 高鍋町お試し滞在制度補助金の交付を受けたことがある。

|  |  |
| --- | --- |
| 管理コード（宮崎県及び高鍋町使用欄） |  |